

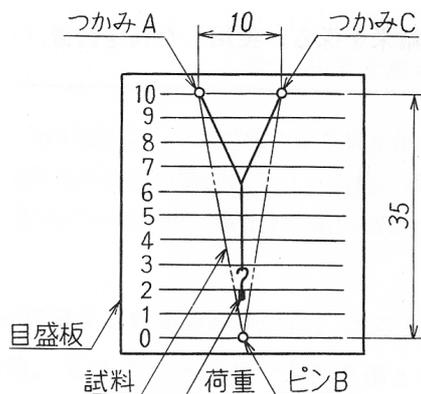
導入年度	S 3 9 年	設備名	よリモどり試験機		
メーカー	計測器工業	型式	クリンゲルファクターメーター	設置室	繊維物性試験室

〈 概 要 〉

撚糸の熱セット効果を表す、スナール（糸の撚りが強いとき、引っ張りを緩めると生じる糸の輪）指数を測定する。

〈 原 理 〉

下図に示すように糸試料を適当な張力（約 $0.98 \sim 2.94 \times 10^{-2} \text{N}$ ）の下で、つかみA、ピンB、つかみCの順序にかけた後、試料をつかみA及びつかみCで固定する。次に、荷重の先端を試料のピンに接触する部分に引っ掛けながら試料をピンから外し、スナールが静止した位置を目盛によって読み取り、スナール指数とする。試験回数は30回とし、その平均値で表す。



〈 装置外観 〉



〈 仕 様 〉

- ・ JIS L1095 9.17.2 B 法に準拠
- ・ 目盛板：35cm 間を 10 等分(0～10 の指数)